

2015 年度大学院入試（英語学専攻）

博士課程（後期）

外国語科目 日本語

【合否判定の方法】

《外国語科目》《専門科目》《面接》

提出書類および外国語試験、専門科目、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士課程後期課程における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2014 年 10 月 4 日

2 科目 日本語（100 点満点）

3 出題意図

本試験は、博士課程後期課程の留学生を対象に、日本語による高度な読解力、語彙運用能力、および学術的思考力を総合的に評価することを目的とする。翻訳論に関する対談文を題材とし、第 1 問では専門的語彙を含む漢字の読解力を確認し、第 2 問では語句の意味理解と適切な言い換え能力を測る。第 3 問および第 4 問では、日欧における翻訳観の差異や翻訳手法について本文に基づき簡潔に説明する力を問うことで、精読力と要点把握能力を評価する。第 5 問および第 6 問では、文中の抽象的概念を的確に解釈し論理的に表現する能力を測る。さらに第 7 問では、翻訳のあり方に関する自身の見解を論述させることで、批判的思考力と学術的日本語表現力を評価する。これらを通じて、研究活動に必要な高度な日本語運用能力の到達度を測定することを意図している。